

「愛知県議会委員会の動画の配信、会議当日資料の配布を求める」
について

請 願 者

紹 介 議 員

下奥奈歩、末永けい

(要旨) 私は令和 5 年より愛知県議会に請願を提出しており、毎回委員会に付託され審議して頂いています。しかし、委員会審議の現状には情報公開・県民への周知の面で課題があると感じています。現在、愛知県議会の委員会審議においては録音・録画は禁止され、傍聴席の定員は 10 名程度に限られています。また、委員会は平日に開催されるため、仕事や家庭の都合で傍聴に行くことができません。さらに、審議の内容は後日発行される会議録でしか確認できず、その発行までに何か月もかかるのが実情です。こうした制約のため、他の人にその場の様子や議論の内容を伝えることが非常に難しい状況です。

愛知県議会は「開かれた議会」を目指すとして広報されているものの、現状では県民が議会審議をリアルタイムに把握したり、直接参加したりする機会が十分に提供されているとは言えない状況にあります。例えば、インターネットによる本会議の中継・録画映像配信は行われていますが、これは本会議に限ったものであり、委員会審議のライブ配信は実施されていません。

他の自治体では、委員会審議をインターネットでライブ配信し、録画をアーカイブとして公開している例もあります。例えば長久手市議会では、委員会を含む議会審議の映像をインターネットでライブ配信しており、議会資料も開催前日から公開されています。

また、委員会傍聴時に配布される資料は人数分用意されておらず、傍聴者が資料を持ち帰ることもできない現状です。会議録が何か月も後になってからでなければ閲覧できないにも関わらず、審議資料すらリアルタイムに参照・保存できない制度は、県民の情報アクセス権を大きく制限しています。

こうした現状は、議会運営の透明性や県民参加の観点から改善が必要です。録音・録画が禁止される委員会審議に対し、動画配信を含めた情報公開の充実、委員会資料の配布体制の改善を求めます。ついては、下記事項について請願します。

記

- 1 愛知県議会の委員会を動画配信し、アーカイブを残して広く県民に委員会での審議内容を周知広報する事。
- 2 委員会での資料配布を人数分とし、希望者には持って帰られるように改善する事。